

## 検討会の概要

日時・場所：令和8年2月22日（金）15:30～15:30 盛岡地域交流センターマリオス

目的：岩手山火山噴火に起因する土砂災害を軽減するための緊急時対策を効率的・効果的に実施するため、各専門分野の学識者及び関係機関より構成される検討会を設置し、岩手山火山噴火緊急減災対策砂防計画の策定を行うもの。

## 開催結果

- ・ 設置趣意書、規約の了承を受け、検討会を設置。
- ・ 今後の検討会で以下について審議。
  - ①緊急減災対策の整備主体
  - ②融雪型火山泥流の緊急減災対策の方向性
  - ③監視観測機器の整備方針
  - ④火山防災協議会との情報共有
  - ⑤対象規模より大きい規模、噴火終息後の対応
- ・ 今後計3回の検討会を開催し、令和9年に計画策定予定。

## 検討会構成委員（略称）

- ・ 学識経験者：井良沢岩手大学名誉教授、杉安岩手県立大学准教授、土井岩手大学元客員教授、檜垣弘前大学名誉教授、松本岩手大学准教授、三浦東北大学特任教授、齋藤岩手大学名誉教授
- ・ 行政機関：国総研、土研、林野庁東北森林管理局、岩手県砂防災害課・森林保全課・防災課、気象庁仙台管区・盛岡地方気象台、環境省、国交省東北地方整備局・岩手河川
- ・ オブザーバー：陸自岩手駐屯地、盛岡市、八幡平市、滝沢市、雫石町、NEXCO東日本



岩手河川国道事務所長による開催挨拶



井良沢委員長



齋藤顧問